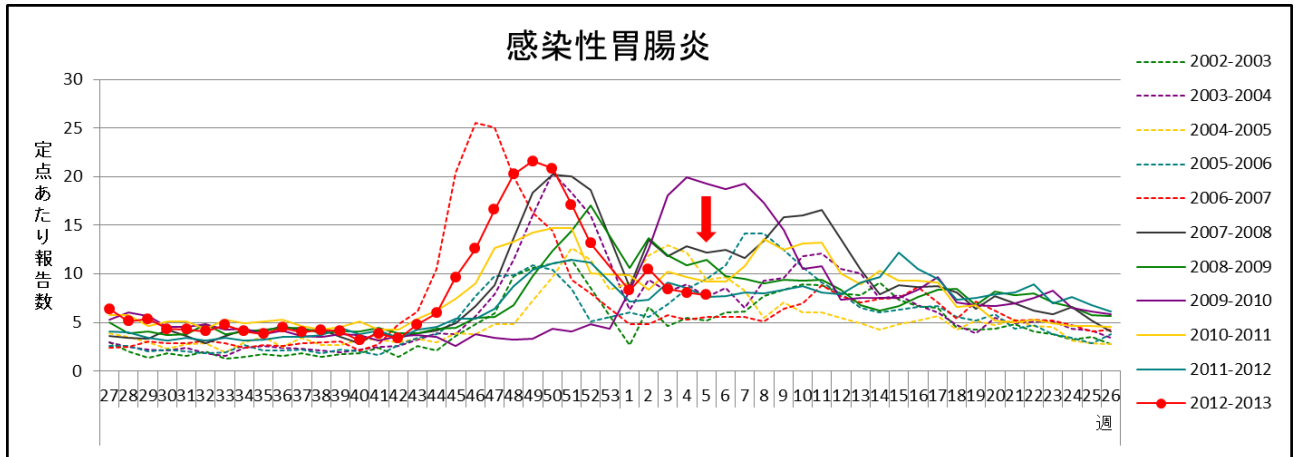


感染性胃腸炎情報 2013 年 第 5 週 (1 月 28 日 ~ 2 月 3 日)

- 岡山県内の患者報告数は 422 名 (定点あたり 7.81 人) であり、前週とほぼ同数でした。(54 定点医療機関報告)
- 真庭地域は、発生レベル 3 からレベル 1 になりました。

【第 6 週 速報】

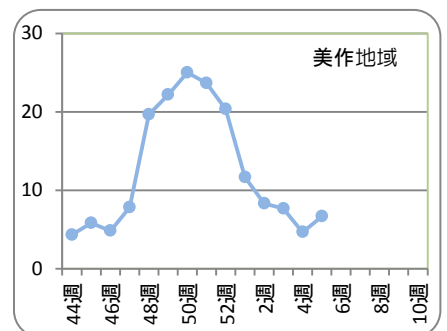
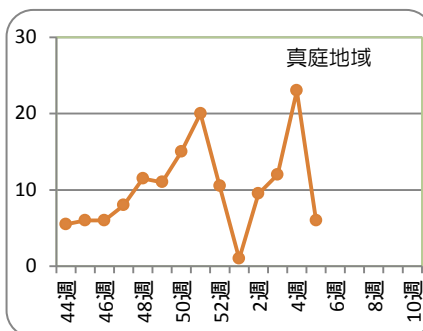
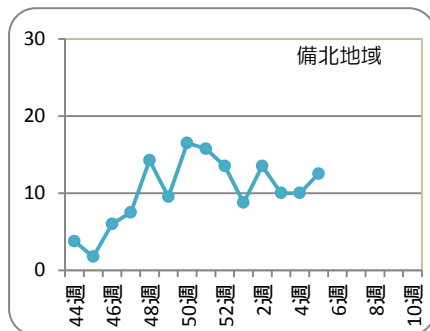
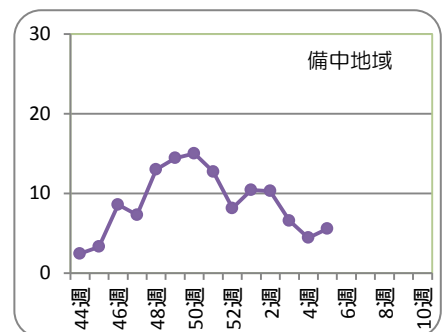
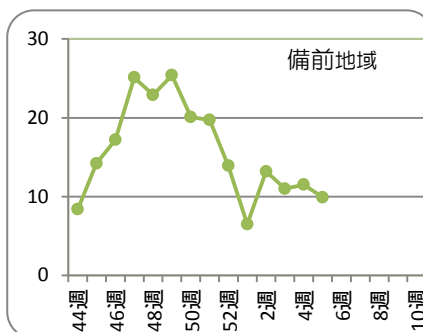
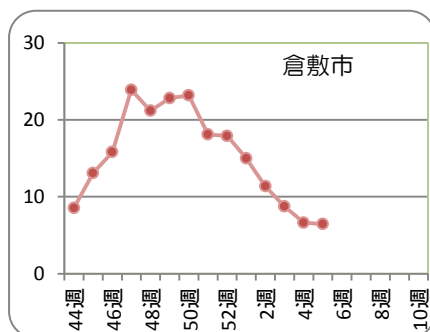
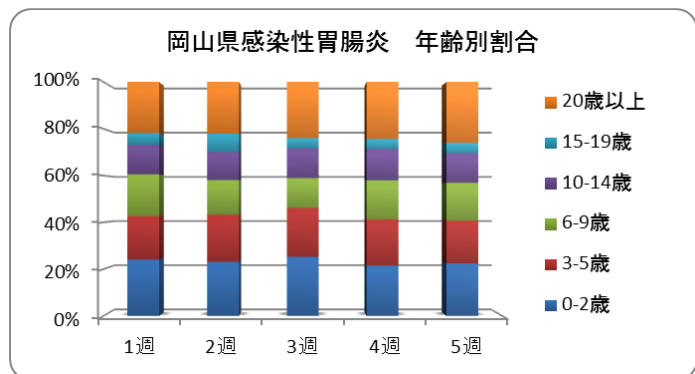
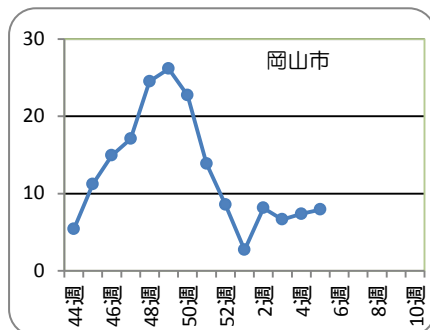
- 感染性胃腸炎による臨時休業が倉敷市の幼稚園 1 園、小学校 1 校でありました。(2 月 7 日)



※感染性胃腸炎は秋から翌年の春にかけて流行するため、前年 27 週 ~ 今年 26 週を 1 シーズンとして、グラフを作成しています。

感染性胃腸炎は、前週とほぼ同数で (定点あたり 8.07 → 7.81 人)、第 2 週以降はほぼ横ばいで推移しています。地域別では備北地域 (12.50 人)、備前地域 (9.90 人) では患者が多い状態で推移していますが、真庭地域 (23.00 → 6.00 人) では、発生レベル 3 からレベル 1 になりました。年齢別では、5 歳以下の幼児が全体の 41%、また、20 歳以上の成人が 26% を占めており、乳幼児・小児だけでなく、全ての年齢層で注意が必要です。大きな流行は過ぎたものの依然として流行シーズンはつづいており、第 6 週には学校等の臨時休業も報告されています。手洗いの徹底や、下痢便・吐物の適切な処理などの感染予防と拡大防止に努めてください。

◆地域別・年齢別発生状況

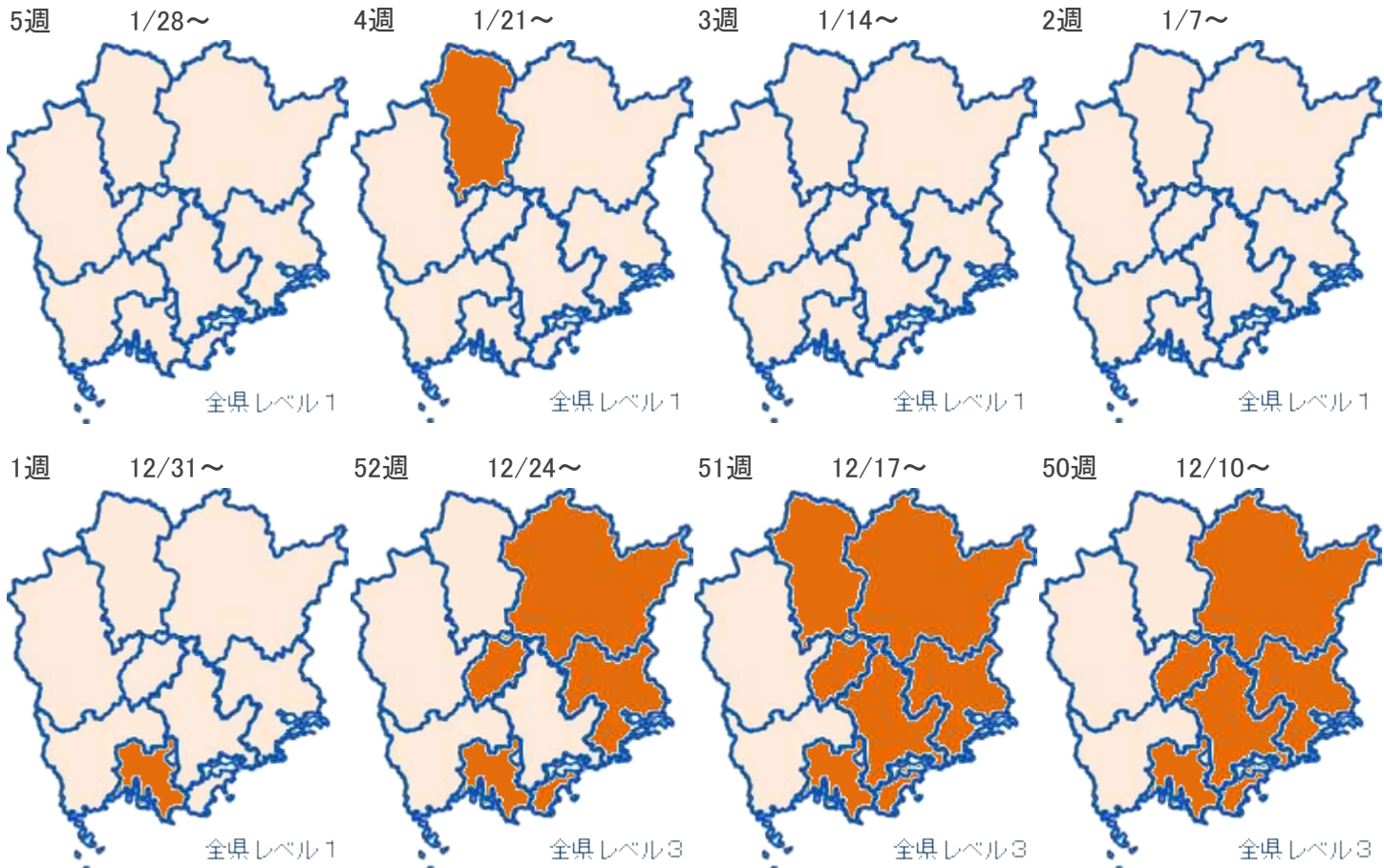




岡山県地区別 感染性胃腸炎感染症マップ 2013年 5週

2013年2月6日

9:11:13



感染性胃腸炎

レベル3		レベル2	レベル1	報告なし
開始基準値	終息基準値	基準値	基準値	基準値
20	12		0 < 20 未満	0

レベル3の開始基準値を一度超えると、終息基準値より下がらないとレベル3が継続されます。